

サンワード × 関西外国語大学 引退電車部材使用のコラボ商品を発売！

カバン・袋物縫製メーカーのサンワード株式会社（本社：大阪市天王寺区 / 代表：池田智幸）は、大阪府商工労働部が若者の就業観を養うために実施する課題解決型授業（PBL※1）の取組みに参加し、引退電車の廃材をアップサイクルした商品を展開する自社ブランド『RAU-RAU-G HAITETSU(らうらうじ ハイテツ)』にて、関西外国語大学の学生と共に新商品を開発。2023年2月8日（水）より高島屋大阪店にて開催される「学生 EXPO 2023 OSAKA ええモン」で、当商品の販売を開始する。



大学生とのコラボ商品のトイレタリーシリーズ「トイレ de トレイン」



【左上】トイレ便座カバー（税込 2,420 円）、【右上】ペーパーホルダーカバー（税込 1,980 円）
【左下】トイレフタカバー（税込 2,860 円）、【右下】トイレマット（税込 5,280 円）



『RAU-RAU-G HAITETSU』つり革や貫通幌を使用したバッグ
【左】ショルダーバッグ、【右】2WAY トートバッグ

「日々の暮らしの中でも電車車両を感じることができる空間を作り出せないか」という大学生たちの思いから、家の中でもトイレというリラックスできる場所に焦点を当て、神戸市交通局の座席シート（モケット）生地を使用したトイレタリーシリーズ「トイレ de トレイン」を作製。大学生の柔軟な発想や想いを反映し、『RAU-RAU-G HAITETSU』としてこれまで展開したことの無い新たなジャンルの商品作製に挑戦した。商品群は、トイレフタカバー（税込 2,860 円）、トイレマット（税込 5,280 円）、トイレ便座カバー（税込 2,420 円）、ペーパーホルダーカバー（税込 1,980 円）の4アイテム。各商品2色展開にて販売を行う＜4点セット（税込 11,000 円）でも販売＞。家の中では本来体感できない「電車空間」を作り出し、日々の暮らしにワクワクする瞬間を演出できる鉄道ファンにはたまらない商品となっている。

■イベント概要

【学生 EXPO 2023 OSAKA ええモン】

＜期間＞2023年2月8日（水）～2月14日（火）

＜場所＞大阪タカシマヤ6階 ローズパティオ・POP UP STATION [6F1・6F2]

住所：〒542-8510 大阪府大阪市中央区難波5丁目1-5

※1 課題解決型授業（PBL）とは、Project Based Learning（プロジェクト・ベースド・ラーニング）といい、企業・大学・行政が連携し、それぞれが抱える実践的な課題に対し、学生ならではの主体的な分析やアイデアの展開によって解決を図る試みのことを言います。

■サンワード株式会社について

当社は自社の縫製技術を活かしSDGsに特化した自社企画商品（アップサイクル商品・障がい者との企画商品）等を展開しております。滋賀県野洲市に自社工場を持ち、大阪本社内にサンプル職人・デザイナーを抱え、また中国にも縫製の拠点を置きカバン・袋物を中心としたOEM生産を営んでおります。

当社はカンボジアをはじめとした途上国の未来のために教育支援を行っている公益財団法人CIESFの活動を応援しています。

会社概要

【社名】サンワード株式会社
【代表者】池田智幸
【所在地】本社 大阪市天王寺区生玉町2番3号
【TEL】06-6773-3010
【FAX】06-6773-3060
【野洲工場】滋賀県野洲市小篠原382番地
【資本金】1,000万円
【設立】昭和61年2月
【事業内容】カバン・袋物 製造
【コーポレートサイト】<https://www.sunward-beban.co.jp/>
【オンラインショップ】<https://joybu-st.b-smile.jp/>

＜本件に関するお問い合わせ＞

サンワード株式会社（担当：池田智幸）
TEL：06-6773-3010 / FAX：06-6773-3060
携帯：090-6537-3161
メールアドレス：sunward@tkcnet.ne.jp